

アプロンⅡ

プレキャスト製張出歩道



丸高コンクリート工業株式会社

URL <https://www.marucon.co.jp/>

本社 〒915-0057 福井県越前市矢船町1号6番地 tel. 0778(24)1234 fax. 0778(24)4050
三重事業所 〒514-2106 三重県津市美里町足坂116番地 tel. 059(279)3355 fax. 059(279)2195

230520	本	社	三
	内	外	重
	京	滋	内
			外



丸高コンクリート工業株式会社

■ 特 徴

1. 安定した構造

- 現場で打設した基礎コンクリートから突出させたアンカーボルトと製品を連結することで、縦・横方向を一体化させた構造です。また、プレキャスト基礎を使用することで完全なドライ工法も可能です。

2. 優れた安全性

- 基礎コンクリートと底版上の土重が転倒・滑動に対して抵抗することで安定します。
- 歩道部は、円型滑り止め模様でスリップ防止を図ることができます。

3. 排水性の向上

- 歩道部の2.0%勾配、側壁の水抜穴・目地穴により排水性がよく、側壁背面に水が溜まり難くなっています。

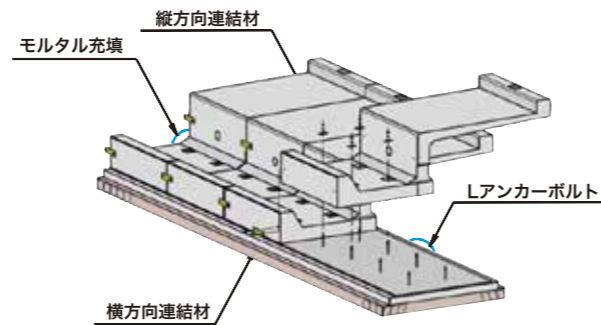
4. 工期の短縮・コストの削減

- 基礎コンクリート以外のコンクリート打設がないため施工が早く、コスト削減に繋がります。また、製品据付け後、すぐに埋め戻すことができるため早期の道路開放が可能です。

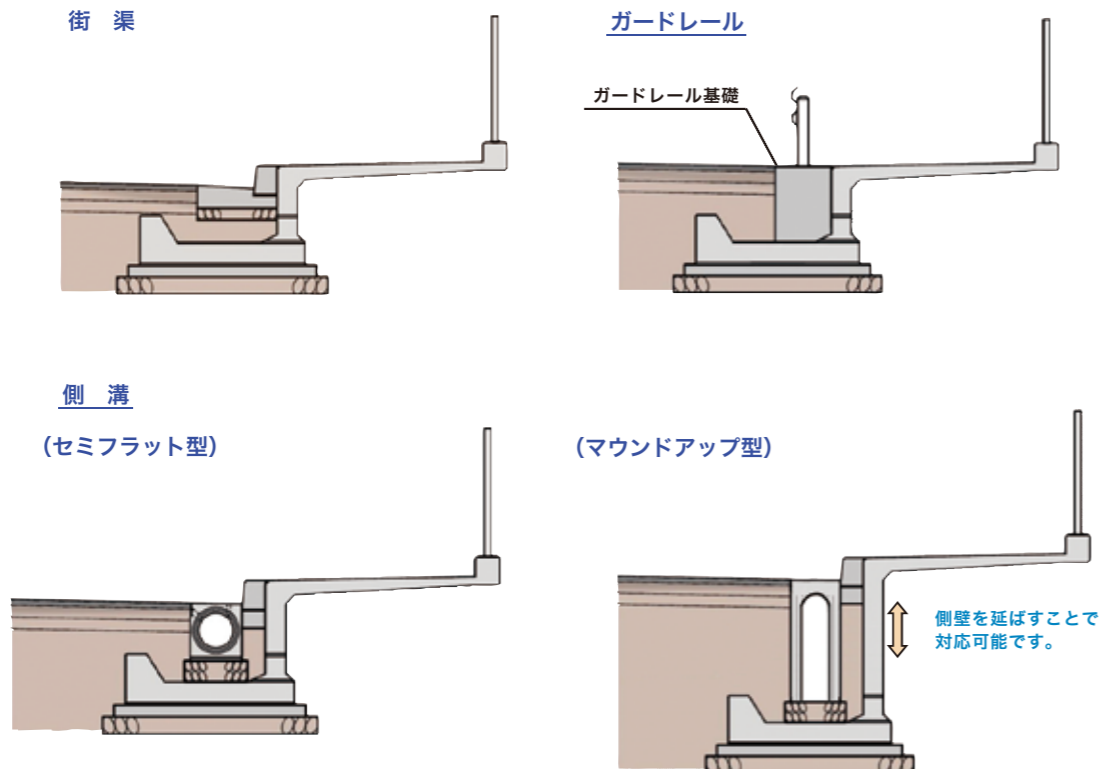
5. 多様性

- 製品形状がシンプルなため、カーブ対応や端部調整が可能です。
- 底版や側壁寸法を変えることができ、現場条件に合わせて柔軟に対応することができます。
- 片持式支持構造であるため、歩道部背面には側溝やガードレール等も設置可能です。

● 組立図



● 参考断面図



※ 規格の詳細については、対応規格表を参照してください。

■ 施 工 写 真



市道麻里布町3号線歩道設置工事



■ 参 考 歩 掛

区分	名称	規格	単位	数量	備考
据付工	APRON II		個	N	N = 10.0m / 製品長
	世話役		人	1×10/d	d : 日当り施工量
	ブロック工		人	1×10/d	
	普通作業員		人	3×10/d	
	ラフテレーンクレーン賃料	油圧式25t吊	日	1×10/d	
基礎工	諸雑費		%	下記参照	
	基礎砕石	クラッシャラン40~0	%	下記参照	
	基礎コンクリート	σck = 24.0 N/mm	m ³	必要量	
	同上型枠		m ³	必要量	
	鉄筋工	SD345 D13	Kg	必要量	
	アンカーボルト工	D16	Kg	必要量	

(適用) 平成18年度国土交通省土木工事積算基準 プレキャスト擁壁10m当り単価表
(注) 上記単価は、基礎工及び製品据付手間であり、ガードレール、パイプ設置、埋戻し等は含まれていません。

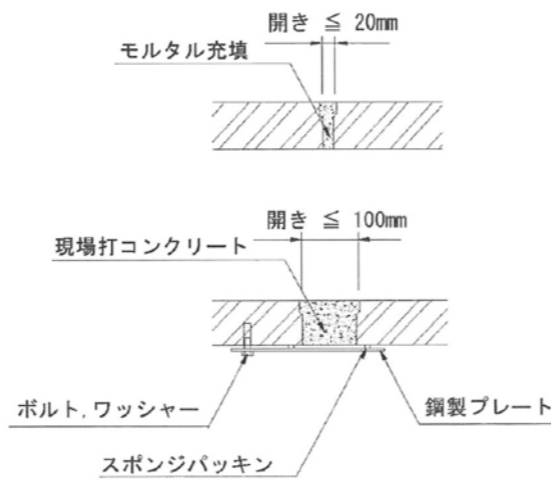
APRON II 規格		10 - 20	15 - 20	25 - 20
名称	単位	20 - 15	30 - 15	
日当り施工量	m/日	45	38	30
基礎砕石	%	45	52	58
諸雑費率	%	15	17	18

(注) 諸雑費及び基礎砕石は、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。

■ R 部 の 対 応

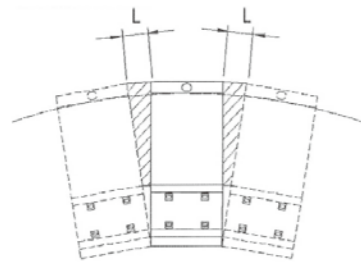
● 曲線Rの対処方法

- ① 0≦目地開き≦20mmの場合
 - ・目地開き部をモルタルで充填します。
- ② 20<目地開き≦100mmの場合
 - ・鋼製プレートを張出部の裏側へ取り付け、現場にてコンクリート打設をします。
 - ・鋼製プレートは打設後も取り付けておきます。
- ③ 100<目地開きの場合
 - ・斜切り製品を使います。歩道面の仕上がりが一番きれいに仕上がります。
- ④ 特殊な場合
 - ・鋼製プレートを張出部の裏側へ取り付け、現場にてコンクリート打設をします。ただし、②と違って、プレートの両端をボルト固定します。

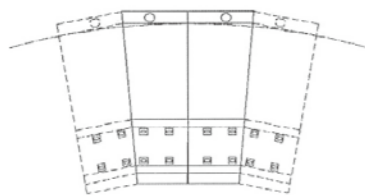


● 内開き(内R)

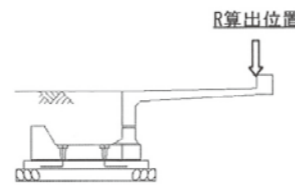
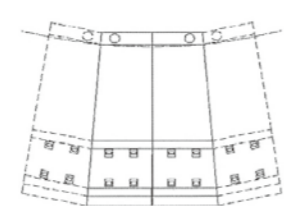
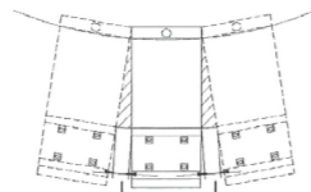
目地開きの場合



斜切り製品の場合



● 外開き(外R)



● 曲線Rの対応表

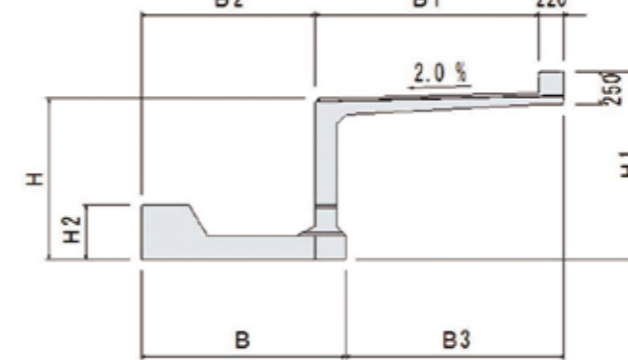
呼 称	対処方法	目地開き L (mm)	最小曲線 R (m)								
			内開き (内 R)				外開き (外 R)				
			標準	+100	+200	+300	+400	標準	+100	+200	+300
10 - 20	①	0 ~ 20	103				103				
	②	20 ~ 100	22				29	30	31	32	33
	③	100 ~	10				10				
15 - 20	①	0 ~ 20	154				153				
	②	20 ~ 100	32				43	44	45	46	
	③	100 ~	10				16	10			
20 - 15	①	0 ~ 20	154				153				
	②	20 ~ 100	33				43	44	45	46	
	③	100 ~	12	13			17	15	16		
25 - 15	①	0 ~ 20	192				191				
	②	20 ~ 100	41				52	53	54	55	
	③	100 ~	14	15				17	18	19	
30 - 15	①	0 ~ 20	229				229				
	②	20 ~ 100	49				63	64	65	66	
	③	100 ~	16	17	18			21	22		

※+100,+200,+300,+400(mm)は、標準製品の底板長さを伸ばした場合

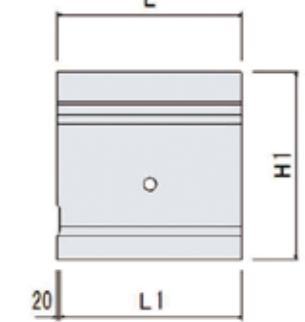
■ 規 格

● 標準規格

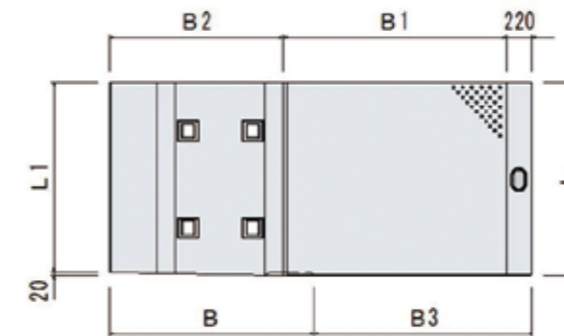
側面図



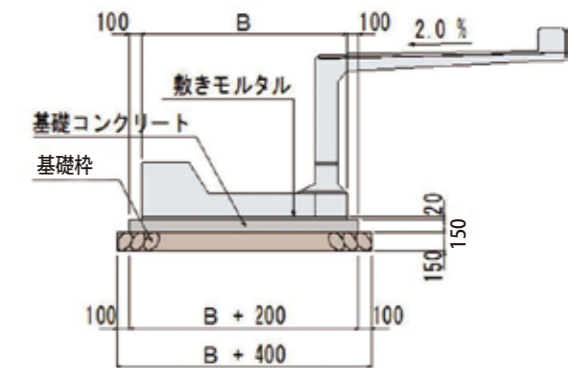
正面図



平面図



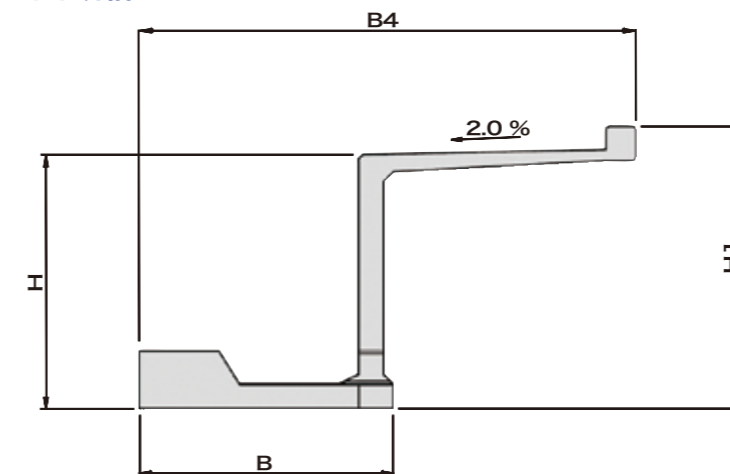
● 基礎図



■ 標準規格表

呼 称	B	H	L	B1	B2	B3	H1	H2	L1	参考質量
10 - 20	850	700	1996	800	650	820	886	270	1976	1588 kg
15 - 20	1150	750	1996	1300	900	1270	946	320	1976	2340 kg
20 - 15	1450	850	1496	1800	1200	1770	1056	420	1476	2498 kg
25 - 15	1750	900	1496	2300	1400	2170	1116	470	1476	3279 kg
30 - 15	2050	1000	1496	2800	1700	2670	1226	570	1476	4352 kg

● 対応規格



■ 対応規格表

呼 称		B	H	B4	H1
10 - 20	Min	850	700	1670	886
	Max	1250	1700	2070	1886
15 - 20	Min	1150	750	2420	946
	Max	1550	1750	2820	1946
20 - 15	Min	1450	850	3220	1056
	Max	1850	1850	3620	2056
25 - 15	Min	1750	900	3920	1116
	Max	2150	1900	4320	2116
30 - 15	Min	2050	1000	4720	1226
	Max	2450	2000	5120	2226

対応できる規格寸法は、Min~Maxの寸法の間で10cmピッチで対応いたします。

■ 使用例

※既設ブロック積の上に張り出し歩道設置



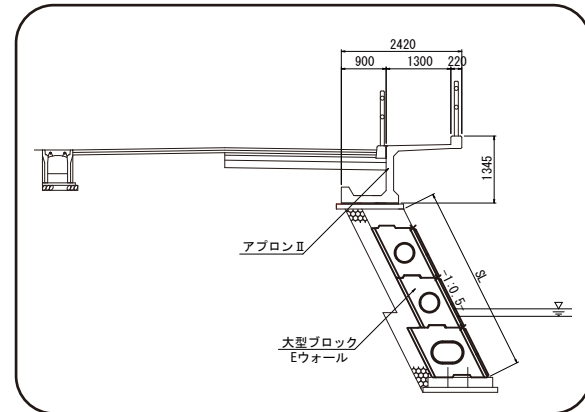
・福井県奥越土木事務所発注(福井県大野市朝日地先)



※大型積ブロックの上に張り出し歩道設置



・滋賀県甲賀土木事務所発注(滋賀県甲賀市信楽町上野)



※河川側に張り出し歩道拡幅



・県道藤戸早島線 (岡山)

※側壁高や、底板幅を現場に合わせて対応可能



・県道土庄内海線 (香川)

■ 施工

1 荷降ろし・反転

製品の荷降ろし・反転は専用吊り具にて行う。専用吊り具は製品の側壁にある排水穴を使用し、吊り上げる。



2 アンカーボルトの設置

設計図書に従って、基礎コンクリート中に鉄筋を組み立て、鉄筋にはアンカーボルトを結束して配置する。アンカーボルトの配置は、製品を据付けた時に、製品の底板にある開口にアンカーボルトが通るように配置する。



3 敷きモルタル

基礎コンクリートの硬化後、敷きモルタルを20mm~30mm程度行う。



4 据付け

製品の据付けは、ドリフトアンカーもしくは専用吊り具で行い、製品の底板にある開口へアンカーボルトを通すようにして据付ける。



5 縦・横方向の連結

製品の据付け後、吊り具を外す前に製品底板と基礎コンクリートをプレートで連結(縦方向連結)し、また、製品どうしをプレートで連結(横方向連結)する。



6 施工完了

底板の開口をモルタルで塞ぎ、排水穴と排水目地に吸出防止材を配置して埋め戻します。



注意事項

本施工要領は概略ですので詳しくは、設計図等を参照してください。